



秋田市始まって以来のお祭りを一目見ようと押し寄せる大観衆(昭和28年・大町の赤れんが館前)

あきたノスタルジー

秋田の昔を、写真で振り返ります。

昭和28年(1953年)の「秋田市建都350年祭」。
 常陸から秋田へ国替えとなった佐竹義宣が1603年に久保田城を築城してから
 350年たったことを記念した空前の祭典でした。
 祭で最大のショーだった民芸キャラバンを一目見ようと、大町通りに押し寄せた大観衆。
 「見えないぞ。押すな、押すな」。そんな声が聞こえてきそうな写真です。
 8月のお盆のころの一週間。
 能代の七夕で前夜祭が始まり、湯沢の大名行列、秋田の竿燈まつり。
 にぎやかな商店カーニバルや花自動車行列をなすパレードは2キロにもわたり、
 それはそれは豪華な大行進になりました。
 街中に響く笛や太鼓の音。「全県のお祭りが束になって爆発したような興奮に包まれた」と語り継がれています。



ワオキツネザル

大森山動物園 さよなら感謝祭2000

11月23日(木)午前11時～午後2時

開園時間：午前9時～午後4時30分
 入園料：大人500円 中学生以下無料

問い合わせ 大森山動物園 ☎(828)5508

さよなら感謝ZOOクイズ(賞品あり)
 餅つき大会
 動物慰霊祭
 雑煮の無料サービス
 飼育係とのふれあいツアー(飼育係と園内見学)
 アメリカの動物園(スライド映写会)
 2000年最後の開園日です。お誘い合わせのうえ、ぜひ来園ください。